

FUJIEDA ROTARY CLUB WEEKLY BULLETIN

例会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL 054-641-3321
事務局：藤枝市青木1-9-16 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040



紅シジミ

[写真提供：櫻井 龍太君]

2003-2004年度RIテーマ

◆Lend a Hand◆

◆手を貸そう◆

[ジョンソンB.マジニアペ]



会長：渡辺篤司 副会長：柳原寿男
幹事：小宮弘一郎 副幹事：宮川邦光

第1574回

<ソング> 四つのテスト
<ソングリーダー> 後藤 功君

■ 会長報告 代読 副会長 柳原 寿男君

4月21日の例会終了後に次年度理事役員委員長会議を行いました。次期宮川幹事の司会で会議が始まり、柳原次年度会長より方針を沢山発表して頂きました。今までスポーツ少年団大会に助成金を出しているが結果等の発表もないので、どうかとの話も出ました。今以上にいかに次年度はロータリーを楽しくやって行くかについて、小西君、栗原君のアドバイスを頂きました。

会員全員でいろいろ工夫してより良い藤枝 RC にして行きたいと思いました。

幹事報告 小宮 弘一郎君

- 「藤枝子どもと本をつなぐ会」平成16年度総会の事業報告決算報告書が届いています。
- 地域の図書館にロータリー文庫を作られているかとの調査依頼が届いています。
- 静岡RC、静岡北RC、静岡西RCより会報が届いています。

出席報告 宮川 邦光君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
22 / 42 52.38%	32 / 42 76.19%

(1) 欠席者 (事前連絡とメーカーキャップをどうぞ)

青島克君 石垣君 岩崎君 片岡君
栗原君 杉山君 平井君 増田君
松葉隆君 松葉義君 水野君 村松宏君
望月志君 山田君 渡辺君 浅川君
板倉君 酒向君 鈴木舜君 仲田晃君

(2) メーカーキャップ者

青島 克郎君 (第2620地区インターアクト委員会)
石垣 善康君 (第2620地区インターアクト委員会)
栗原 毅君 (島田、藤枝南)

ビジター

村松 義和ガバナー補佐
村松 正一ガバナー補佐幹事

スマイルBOX 宮川 邦光君

●近年結婚記念などは忘れてしまっていたが、ロータリーのお陰で今年は夕食会をやり「かみさん」からもよろこばれました。 鈴木 廣利君

スマイル累計額 949,500円

ポール・ハリス・フェロー

(財団寄付1000\$達成)

池ノ谷 敏正君 仲田 廣志君

最終訪問



村松 義和
ガバナー補佐
一年間のお礼を兼ねて訪問していただきました。

委員会報告 松葉 義之君

社会奉仕委員会

「藤枝子どもと本をつなぐ会」総会出席報告
子どもに本のおもしろさを伝えよう、子どもの読書環境向上をと、市内で読み聞かせ活動をしているボランティアグループが連携強化とレベルア

ップを図るために昨年5月にスタートしました。各々のグループの活動の実績と今後の活動に期待して発足時から応援させていただきました。

4月26日に行われた最初の総会に会長、委員長代理として出席致しました。松村教育長、文化協会大槻会長、会員でもある佐野県議が同席しました。19団体250人を超す会員が年間を通じて学校をはじめ色々なところでの活動を報告されました。また会員の研修活動への取り組みにもたいへん意を強くいたしました。

児童生徒の読書の必要性を大いに理解して行政の支援を得てより一層この会の活動が活発になることを念じます。

毎月発行の「会報」回覧いたします。

総会の後“口承文芸学者”小澤俊夫氏の「昔ばなしの現代的意義」の講演会がありました。

地区協議会報告 副会長柳原 寿男君



4月25日(日)日本大学三島校舎に於いて2003～2004年度地区協議会が開催された。

当クラブからは副会長柳原、宮川副幹事その他、鈴木廣利クラブ奉仕、櫻井龍太職業奉仕、後藤功社会奉仕、仲田廣志国際奉仕、増田国衛新世代、村松徳ロータリー財団、水野義猛米山記念奨学会各委員長、青島克郎地区インターアクト小委員会副委員長が出席した。尚、新会員として飯塚秀彦君、岩崎四郎君が参加された。

本会議は11時に佐藤進ガバナーによる開会の点鐘で始まり、次いで国歌斉唱、ロータリーソング「奉仕の理想」はソングリーダー松阪由子さんの伸び伸びとしたタクト振りが印象的であった。セレモニーは恒例の如く、開会のことば(室伏勝宏実行委員長)歓迎のことば(伊丹秀之ホストクラブ会長)と続き、佐藤ガバナーの挨拶では本年度も又、退会者増大を懸念しているとの事であった。その後はガバナーエレクト、ガバナーノミニ

ーの紹介、パストガバナー紹介、次期ガバナー補佐紹介と、会場内にはしばし拍手が続いた次第です。ともあれ午前中の本会議のメインは、渡辺脩助ガバナーエレクトによる次年度方針の説明であります。ロータリーの友3月号17頁「ロータリーを祝う」とガバナー月信4月号「国際協議会に出席して」を参考にしてください。



○ガバナーエレクト次年度方針の要点

RI会長エレクト、グレンE・エステス・シニア氏の次年度テーマ「ロータリーを祝おう」の真意は、ただ単なるお祭りではなく、ロータリー100年の歩みの中で多くのロータリアンが築かれた功績に敬意を表し、超我の奉仕の精神を確認し、新たな歴史に向かって発展することである。

「100周年の三大目標」

1. ポリオ・プラスの前進による、ポリオの撲滅
2. 会員増強、退会防止、ロータリー家族の強調
3. ロータリー財団支援

「毎年、すべてのロータリアンが、年次プログラム基金への寄付\$100」

特に印象に残ったことは、国際協議会全体会議で日本の田中理事が退会防止のスピーチを行った。

○クラブの親睦をしっかりと

○活発な委員会活動

○会員に十分な情報を提供する

○魅力あるプログラム作成

○地域のニーズにかなった奉仕活動

会員一人ひとりが以上の目的をしっかりと掴む。

ガバナーエレクトの話の最後の数分は、深い感銘を与えるものでした。(以下に全文を記載します)

ロータリーの基本は各クラブであり、各クラブが

心臓（ハート）である。そのクラブを支えているのがあなた方、一人ひとりである。その一人ひとりがクラブを良くも悪くもする。

ぜひ一人ひとりがロータリーに対する熱い情熱を持って、奉仕の理想を実現して下さい。あくまでもトップダウン（top down）でなく、ボトムアップ（bottom up）で欲しい。ボトムアップの精神がクラブの活性化につながる。財団を支援し、ロータリー活動を愛することが退会防止へとつながる。ロータリー100周年を祝おうではないか。このロータリーをリードするのが本日お集まりの皆様達で、あなたの熱い思いが全員にやる気を起こさせる。喜びと感動と幸せこそがロータリーの姿です。ロータリーは楽しくなければなりません。エンジョイロータリーの心を忘れずに楽しく有意義な日々を送って下さい。

地区協議会報告 次期幹事 宮川邦光君



リーダーは次期地区幹事の山岡(三島RC)アドバイザー高崎パストガバナー(富士宮RC)サブリーダーIT推進小委員会

稲葉(富士宮RC)拡大・増強委レディスプログラム 石川(静岡北)次期地区副幹事 尾崎(三島RC)古屋(三島南)の皆様で定刻に開始されました。

まず、事務局に関する事からスタートしました。報告、送金について、送金はスムーズにお願いしたい。その他名前は必ずルビを振って送って欲しい。半分位のクラブが事務局の方も出席しておりました。

その他、IT推進小委員会の稲葉サブリーダーから、各クラブIT化を進めて頂きたい。全クラブがIT化を実行してくれないと意味がないので出来ないクラブがあれば、出張してでも対応してIT化を進める。現在2クラブ程(2620地区)全然やっていないクラブがあるそうです。実態をもう一度84クラブ調査するので協力して欲しい。

その窓口として、会報、雑誌委員会にお願いしたい。1クラブでもだめなら出来ないとの事。

次にレディスプログラムの石川サブリーダーからは、女性会員を入会して欲しい。時の流れで順に入ってくる時期になっている。

現在84クラブ中女性会員がいるクラブは43クラブだそうで半分を超えている。人数も本年度期首に96人だったのが、3月現在で112名いるそうです。

女性入会のポイントは、父親が入会していたり、夫人が入会していたり、又息子がどうしても無い子なら娘を入れるとかを考えてみて下さい。

その他、7月31日(土)に静岡で第1回の拡大増強セミナーを開催するのでクラブ奉仕委員長、会員増強委員長に出席して欲しいとの事でした。

その他、地区大会を10月30日(土)31日(日)に熱海で開催する。11月1日(月)に伊豆の川奈でそれも本コースでのチャリティゴルフ大会を開催するので(90%話がすすんでいる)協力して頂きたいとの事でした。地区大会には是非家族で参加して頂きたいとの事でした。

(担当/鈴木廣)